

天皇盃第 29 回全国都道府県対抗男子駅伝競走大会大分県選手選考要項

一般財団法人大分陸上競技協会

強化委員会：全国都道府県対抗男子駅伝競走大会大分県チーム担当

1. 大分県代表選手内定選考基準

＜中学生＞

- (1) 全日本中学校陸上競技選手権大会（全日中）において、1500mまたは3000mで決勝進出を果たした者。
- (2) 4月1日～11月26日までの競技会及び記録会等において、3000mで8分55秒00以内の記録を出した者。
- (3) 九州中学校駅伝競走大会において、区間賞の者（2年生以上）。

＜高校生＞

- (1) 全国高等学校陸上競技対校選手権大会及び特別国民体育大会において、5000mで決勝進出した者（決勝タイムレースで10位以内）。
- (2) 九州高等学校駅伝競走大会において、1区、3区、4区で区間賞の者。
- (3) 4月1日～11月26日までの競技会及び記録等において、5000m…14分30秒00以内の記録を出した者。

＜大学・一般＞

- (1) 日本陸上競技選手権大会において、5000mまたは10000mで8位入賞した者。
- (2) 4月1日～12月10日までの競技会及び記録会等において
5000m…14分30秒00以内
10000m…29分00秒00以内の記録を出した者。

＜ふるさと選手＞

- (1) 4月1日～12月10日までの競技会及び記録会等において
5000m…13分50秒00以内
10000m…28分45秒00以内の記録を出した者。

2. 選考全般について

(1) 代表選手選考の基準を満たす者がいない場合

上記1の内定選考基準を満たす選手がいない場合は、下記に定める規定によるものとする。

- ① 10月 チャレンジゲームズ…中学生（3000m）高校生（5000m）
- ② 11月 大分県中学校駅伝競走大会…区間賞
- ③ 11月 都道府県駅伝選考会タイムトライアル…中学生（3000m）高校生（5000m）

*③都道府県駅伝選考会タイムトライアルはあくまでも選考レースの最終大会という意味合いであり、この大会の結果だけで選手選考を行うものではない。

以上の結果から、中学生上位 3～5 名、高校生 4～6 名を代表選手として選出する。

ただし、中学生で夏から秋に好成績を残した者で修学旅行などの学校行事のために選考会に出場できなかった者については、代表候補としてメンバー入りの可能性を残しておく。その後、合同合宿等を参考にし、スタッフと協議し監督判断によりエントリー選手を決定する。

(2) 代表選手の決定について

選手の決定は、12 月中旬の大分陸上競技協会理事会で正式決定する。それ以降のエントリー選手変更（怪我・故障等）については、監督を中心とする男子駅伝スタッフ並びに大分陸協強化委員長と協議し、大分陸上競技協会専務理事の承認を経て監督判断のもと選手変更の決定をする。